

トルコの投資環境としての治安状況

<内容>

- ・ トルコ共和国の治安対応組織
- ・ 最近の内外治安関連事件・テロ事案
- ・ クルド労働者党（PKK）とはなにか：「クルド人」と PKK
（トルコ語：Kürdistan İşçi Partisi, クルド語：Partiya Karkerên Kurdistan, ）
- ・ ISIS（イスラム国）

1. トルコ共和国の治安対応組織

内務省（Ministry of Interior）

警察総局（General Directorate of Security）

共和国憲兵隊（Gendarmerie of the Republic of Turkey）

沿岸警備司令部（Coast Guard Command）

大統領府

国家情報組織（National Intelligence Organization, MIT）

参考：民間警備会社

2. 警察総局 General Directorate of Security

準拠法：Low on Duties and Powers of the Police

管掌事項：公共の秩序の維持、個人と財産の保全、犯罪人及び証拠の捜査・捕捉・司法への移管、公共の安全と秩序のための犯罪の防止

組織：中央機構、

地方機構（81 県の県警察庁、751 市町村警察局、834 地方警察署、22 国境管理警察署） 現有人員 273000 人

- ・ 1973 年、OSCE（Organization for Security and Co-operation in Europe）参加
- ・ 警察組織は文民監督下に置かれており、地方機構においては、地方自治体の長の命令と監督により運営される。
- ・ 教育組織は、2 年制の警察学校、4 年制の Security Sciences Institute(大学相当)、Post Graduate Training(4semester), Training at State Higher Education Institutions, Management Training などの段階があり、警察大学校がアンカラとブルサにある。

3. 共和国憲兵隊 (Gendarmerie of the Republic of Turkey)

- ・共和国憲兵隊の管掌は、治安、公共の秩序の維持、その他法律により定められた以下の内容となる。

行政関連：市民の安全・公共の秩序のための犯罪の防止、違法越境の捜査、
刑務所の守備

司法関連：犯罪人及び証拠の捜査・捕捉・司法への移管

軍関連：統合参謀本部の指示による軍事法令・命令の維持実行

その他：以上の他の法令による政府関連業務

- ・軍関連の管掌事項は統合参謀本部傘下、それ以外の管掌事項は内務省傘下となる。
- ・警察は地方自治体の境界による地理的制約があるが、憲兵隊は地理的制約はない。
- ・共和国憲兵隊の組織は、総司令部、治安部門、国境管理部門、教育関連組織、本部組織よりなる。(別紙参照)
- ・教育組織として **Gendarmerie School** があり、**Army Academy** 卒業者が進学。

4. 沿岸警備司令部 (Coast Guard Command)

- ・沿岸警備隊は 1982 年に内務省傘下の組織として設立。
- ・管掌：沿岸および領海の治安の維持、防衛、海上の人命・財産の保全、海上の密入国・密貿易の防止、捜索・救助に関わる国際協定に基づく活動、汚染防止。
- ・アンカラに本部があり、黒海・マルマラ海及びトルコ海峡・エーゲ海・地中海の 4 地域支部、教育組織、航空司令部、その他の管理組織をもつ。
- ・**Coast Guard Training and Education Center** にて、海軍兵学校・海軍出身者の教育、訓練を行う。

5. 民間警備組織

- ・30 年前より導入され、特にこの 10 年間、民間警備産業は顕著な発展を遂げた。この動向は官による従来の独占的な治安対応に加え、国際的な傾向としての官民ネットワーク化あるいは複線化による **security service** の拡大に呼応しており、経済的市場としても急拡大している。

空港、銀行、スタジアム、ショッピングモールなどの官民施設の量的拡大により、公的 **security** に加えてこれを補完する分野での業務の拡大、特化に呼応した民間警備組織の導入が進んでいる。

2014 年時点での民間警備の実績

民間警備会社数：1330 社

民間警備訓練基金：514

民間警報センター：321

民間警備の対象施設：67199 箇所

民間警備の対象人数：295

民間警備に関わる人頭数：233457 人

なお、トルコの一般的な治安は良好であり、OECD 統計による人口 10 万人当たりの殺人件数は OECD 平均の 4.1 に対して 1.7 となっている。(日本は 1.1)

6. トルコ・欧州の治安関連事件（メディア報道、公安調査庁資料、Global Terrorism Database of University of Maryland、ISPAT）

背景

1988	アルカーイダ アフガニスタンソ連侵攻
1991	湾岸戦争（多国籍軍）
2001/9/11	米国同時多発テロ
2006	現イラク政府成立
2010/12/18	チュニジア ジャスミン革命 アラブの春
2011	リビア内戦
2011/3	シリア内戦
2012/5	エジプト ムスリム同胞団のムハンマド・ムルシーがエジプト大統領に
2013	エジプトクーデター シシ政権
2013	ISIL に改称、イラクで活動激化
2013/3	PKK 停戦合意
2013/4/15	ボストンマラソン 爆発 3 名死亡、282 名負傷
2014/6/29	IS（イスラム国）設立宣言 領土拡大
2015/1/26	コバニ奪還 by ペシュメルガ
2015/7	PKK 停戦合意破棄
2016/10	モスル奪還作戦開始
2017/7	モスル奪還
2017/10	ラッカ奪還

欧州およびトルコでのテロ事件、およびその他関連事件

2015年から今日まで

(後掲リストの件数)

2015年	欧州 5件	トルコ 10件
2016年	欧州 12件	トルコ 15件
2017年	欧州 15件	トルコ 2件

(トルコでの対象別戦闘・テロ件数年度推移)

	PKK	ISIS	others
2003年	3		6
2004年	7		3
2005年	12		4
2006年	5		10
2007年	4		3
2008年	7		3
2009年	2		3
2010年	4		0
2011年	10		0
2012年	54		16
2013年	2	2	3
2014年	12	1	7
2015年	141	10	8
2016年	73	8	7
2017年		1	

欧州における ISIS の攻撃対象：無差別、警察など

トルコにおける PKK の攻撃対象：警察、軍隊など

トルコにおける ISIS の攻撃対象：クルド系団体、観光地欧米人、空港、ナイトクラブ

国境地帯：86%

イスタンブール+アンカラ：9%

(テロ事件一覧)

2015/6/17(水)

米国 FBI は ISIL に感化されニューヨークでの爆弾テロを計画したとして、同市在住の米国人学生マンサー・オマル・サレハ容疑者を逮捕。

2015/6/26(金)

フランス南東部・リヨン郊外、米企業所有のガス工場で爆発が発生。犯人はその場で拘束。男は襲撃時、アラビア語で「神は偉大なり」と叫んでいたとの報道。

2015/7/15(水)

フランス、テロを計画していたとして、同国在住のイスラム過激派とみられる 4 人を拘束。容疑者は 16～23 歳で、うち 1 人は元軍人。ISIL 戦闘員が容疑者らにフランス国内の標的への攻撃を指示していたと発表。

2015/7/20(月)

トルコ南東部・シヤンルウルファ県スルチで、クルド人の集会で自爆テロが発生し、32 人が死亡、約 100 人が負傷。トルコ当局は容疑者を特定、ISIL 支持者の犯行とみられる。

2015/7/22(水)

トルコ南東部・シヤンルウルファ県ジェイランプナルで、警察官 2 人が頭部を銃撃されて死亡。PKK が犯行を自認。

2015/8/2(日)

トルコ東部・アール県で、治安部隊駐屯地付近で爆弾を積載したトラクターが爆発し、兵士 2 人が死亡、31 人が負傷。PKK の犯行。

2015/8/10(月)

トルコ・イスタンブールで、2 人組の武装した女性が米総領事館を襲撃。マルクス・レーニン主義系過激組織「革命人民解放党・戦線」(DHKP/C) が犯行声明を發出。

イスタンブールの警察署を狙った自爆テロ及び襲撃があり、警察官 1 人と襲撃犯 2 人が死亡、警察官ら 10 人が負傷。

南東部・シュルナク県の爆弾テロで警察官 4 人が死亡したほか、軍のヘリコプターがロケット弾攻撃され兵士 1 人が死亡。PKK が犯行声明。

2015/8/19(水)

トルコ南東部・シールト県で、軍用車両を狙った爆発により、トルコ軍兵士 8 人が死亡、数人が負傷。PKK の犯行。

イスタンブール、ドルマバフチェ宮殿を警備する警察官に手りゅう弾が投てきされ、警察官 1 人が負傷。DHKP/C メンバー。

2015/8/21(金)

オランダ・アムステルダム発パリ行き的高速列車がベルギー国内を走行中、銃やカッターナイフで武装したモロッコ国籍のアユーブ・ハザーニ容疑者が銃を発砲。乗り合わせた米軍兵士らが容疑者を取り押さえた。

2015/10/10(土)

トルコ・アンカラの中央駅付近で、クルド系政党の国民民主主義党（HDP）支持者らのデモ行進を標的に 2 度の爆発があり 97 人が死亡約 250 人が負傷。トルコ当局は IS との関連を示唆するも、犯行声明なし。

2015/11/13(金)

フランス・パリ中心部のレストランや劇場、同郊外の競技場などで、銃撃や自爆テロなどによる同時多発テロが発生、130 人が死亡、約 350 人が負傷。ISIL フランス名の犯行声明。

2015/11/13(金)

トルコ南部・ガジアンテプで ISIL 構成員とみられる男の関係先を家宅搜索したところ、同男が自爆。

2015/12/1(火)

トルコ・イスタンブール西部の地下鉄駅付近で爆発が発生、市民 5 人が負傷。爆発は警察車両が通過した直後に発生。

2015/12/5(土)

英国ロンドンの地下鉄駅で、男がナイフを振り回し、2 人が負傷する事件が発生。男は同市内在住の 29 歳で単独犯、英国のシリア空爆に反発して犯行に及んだテロ。

2015/12/15(火)

トルコ南部・カフラマンマラシュで、同国警察が米国総領事館への自爆テロを計画していた ISIL 戦闘員とみられるシリア人の男を逮捕。

015/12/23(水)

トルコ・イスタンブールのサビハ・ギョクチェン空港で、駐機中の航空機付近で爆発があり、清掃員 1 人が死亡、1 人が負傷。「クルド解放のタカ」(TAK) が犯行声明。

2016/1/7(木)

フランス・パリ北部の警察署前で長い刃物と短刀を携行した男が、「アッラー・アクバル」などと叫び、同署の入口にいた警察官に襲いかかり、警察官に射殺される。

2016/1/11(月)

フランス南部・マルセイユで、トルコ出身の高校生の少年 (15 歳) がユダヤ系男性教師に刃物で襲いかかり軽傷を負わせる。同少年は ISIL のために犯行に及んだと。

2016/1/12(火)

トルコ・イスタンブールの観光地スルタンアフメット地区で爆弾が爆発し、ドイツ人観光客 10 人が死亡。難民としてシリアから入国した ISIL 戦闘員による自爆テロ。

2016/2/17(水)

トルコ・アンカラで、同国軍兵士を乗せた軍用車を標的としたとみられる爆弾が爆発し、28 人が死亡、60 人以上が負傷。「クルド解放のタカ」(TAK) が犯行声明。

2016/2/17(水)

スウェーデン・ストックホルム郊外に所在するトルコの文化関連施設で爆発事案発生。

2016/3/3(木)

トルコ・イスタンブールで、武装した女 2 人が治安当局を襲撃、警察官 2 人が負傷。DHKP/C が犯行声明。

2016/3/4(金)

トルコ南東部・マルディン県で、警察施設を標的としたとみられる自動車爆弾が爆発。警察官 2 人が死亡、35 人が負傷。PKK による犯行。

2016/3/13(日)

トルコ・アンカラ中心部のバス停付近で、自動車爆弾が爆発し、37 人が死亡、125 人が負傷。犯行声明なし。警察車両をねらったものとみられる。

2016/3/19(土)

トルコ・イスタンブールの観光地で、自爆テロが発生し、イスラエル人 3 人とイラン人 1 人の計 4 人が死亡、39 人が負傷。犯行声明は確認されていないが、ISIL 関連のトルコ人の犯行。

2016/3/22(火)

ベルギー・ブリュッセル国際空港の出発ロビーで、2 度の爆発が発生し、またブリュッセル中心部の地下鉄マルベーク駅で爆発が発生し、合計 28 人が死亡、約 340 人が負傷。ISIL ベルギー名での犯行声明。

2016/4/19(火)

トルコ南東部・シュルナク県で、軍と警察の合同作戦中に PKK によるとみられる爆弾テロが発生し、兵士 2 人が死亡、兵士 4 人と警察官 2 人の計 6 人が負傷。

2016/6/7(火)

トルコ・イスタンブール旧市街で、警察車両を狙った自動車爆弾によるテロが発生し、11 人が死亡、36 人が負傷。TAK が犯行声明。

2016/6/13(月)

フランス・イブリーヌ県、男が警察幹部及び警察職員の女性を殺害。ISIL と関連を有する「アーマク通信」が ISIL によるとの犯行声明。

2016/6/28(火)

トルコ・イスタンブールのアタチュルク国際空港で、自爆テロが発生し、44 人が死亡、230 人以上が負傷。ISIL による犯行。

2016/7/1 バングラデシュ・ダッカ レストラン 日本人 7 人含む 20 人死亡

2016/7/14(木)

フランス南部・ニースで、フランス革命記念日の花火見物の群衆にトラックが突入し、外国人 38 人を含 84 人が死亡、202 人が負傷。「アーマク」が ISIL 犯行声明。

2016/7/18(月)

ドイツ南部・ビュルツブルク付近を走行中の列車で、難民申請中のアフガニスタン人とされる男が刃物で乗客に襲いかかり、乗客 5 人が負傷。「アーマク」が ISIL の戦闘員と犯行声明。

2016/7/24(日)

ドイツ南部・バイエルン州アンスバッハで、シリア人難民とされる男が野外音楽祭を狙って自爆し、15人が負傷。「アーマク」がISIL 犯行声明。

2016/7/26(火)

フランス北部・ルーアンで、刃物を持った男2人がカトリック教会に押し入り、5人を人質に立てこもった。同2人は治安部隊によって射殺されたが、神父1人が死亡、1人が負傷。「アーマク」がISIL 犯行声明。

2016/8/6(土)

ベルギー・ブリュッセル南シャルルロワの警察本部前で、アルジェリア人の男が警察官2人を刃物で襲撃し、同警察官2人が負傷。男は別の警察官に撃たれ死亡。「アーマク」がISIL 犯行声明。

2016/8/20(土)

トルコ南部・ガンジアテップでクルド系政党関係者の結婚式会場を標的とした自爆テロが発生し、54人が死亡、66人が負傷。

2016/8/26(金)

トルコ南東部・シュルナク県ジズレで、警察署近くで自動車爆弾による爆弾テロが発生し、少なくとも警察官11人が死亡、70人が負傷。PKKが犯行声明。

2016/8/31(水)

デンマーク・コペンハーゲンで男が警察官を銃撃、警察官2人及び市民1人が負傷。男は銃撃戦により死亡。「アーマク」がISIL 犯行声明。

2016/10/9(日)

トルコ南東部・ハッカリ県で、憲兵隊の検問所でトラックが自爆、兵士10人を含む15人が死亡。PKKが犯行声明。

2016/11/4(金)

トルコ南東部・ディヤルバクル県の警察署付近で、自動車爆弾が爆発し、11人が死亡、100人以上が負傷。TAKが犯行声明。

2016/12/10(土)

トルコ・イスタンブールのサッカースタジアム付近で、2回の爆発が発生し、警察官 36 人を含む 44 人が死亡、150 人以上が負傷。TAK が犯行声明。

2016/12/17(土)

トルコ中部・カイセリ県で、兵士を乗せたバスを標的とした自動車爆弾が爆発し、少なくとも兵士 14 人が死亡、55 人が負傷。TAK が犯行声明。

2016/12/19(月)

ドイツ・ベルリン中心部で、クリスマスマーケットに大型トラックが突入し、少なくとも 12 人が死亡、48 人が負傷。

2017/1/1(日)

トルコ・イスタンブールのナイトクラブで男が銃を乱射し、39 人が死亡、69 人が負傷。ISIL が犯行声明。

2017/3/18(土)

フランス・オルリー空港でチェルニジア系フランス人の男が警戒中の治安部隊の女性兵士を襲撃し武器を奪おうとしたが別の兵士によって射殺。

2017/3/22(水)

英国ロンドンの国会議事堂付近で自動車に乗った英国生まれの男が歩行者をなぎ倒した後議事堂敷地内で警察官 1 人を刺殺。男はその場で射殺。合計 4 人が死亡、約 50 人が負傷。

2017/4/7(金)

スウェーデン・ストックホルムで大型トラックが歩行者専用道を暴走、デパートに突入し 4 人が死亡 15 人が負傷。

2017/4/11(火)

ドイツ西部・ドルトムントで、地元サッカーチームが乗るバスの路肩で爆弾が爆発、選手 1 人を含む 2 人が負傷。

2017/4/20(木)

フランス・パリのシャンゼリゼで警察官を狙った銃撃テロが発生、警察官 1 人死亡警察官 2 人と外国人観光客 1 人の計 3 人が負傷。

2017/5/22(月)

英国・マンチェスターのコンサート会場入口で、移民 2 世の男による自爆テロ、22 人が死亡、120 人が負傷。「ISIL 英国」名の犯行声明。

2017/6/3(土)

英国ロンドン中心部ロンドン橋でパキスタン系英国人ら 3 人が自動車で行歩者の列に突入した後、付近のレストランやバーにいた客を刃物で襲撃し 8 人が死亡約 50 人が負傷。

2017/6/6(火)

フランス・パリ中心部のノートルダム大聖堂付近でアルジェリア人の男がハンマーで警察官を襲撃し警察官 1 人が負傷。

2017/6/7

テヘラン 国会議事堂、ホメイニ師廟を IS が襲撃。

2017/6/19(月)

フランス・パリのシャンゼリゼ通りで警察車両に爆発物や銃器を積載した自動車が突入、実行犯が死亡、死傷者なし。

2017/6/20

ベルギー ブラッセル駅 爆発事件。

2017/7/29(土)

ドイツ・ハンブルクのスーパーマーケットで男が刃物で客を襲撃、1 人が死亡 6 人が負傷。

2017/8/9(水)

フランス・パリ北西郊の兵舎前で兵士の列に自動車が突入、兵士 6 人が負傷。

2017/8/13(日)

トルコ・イスタンブールの警察本部で拘束した ISIL みられる男が刃物で警察官を襲撃し警察官 1 人が死亡。

2017/8/17(木)

スペイン・バルセロナ中心部のランブラス通りで人混みに車両が突入 14 人が死亡 130 人以上が負傷。18 日に同国北東部・カンブリスで人混みに車両が突入 1 人が死亡 6 人が負傷。ISIL が一連の事件について犯行声明。

2017/8/18(金)

フィンランド南西部・トゥルク中心部の広場で男が歩行者を刃物で襲撃 2 人が死亡 8 人が負傷。

2017/8/25(金)

ベルギー・ブリュッセル中心部の通りで男が巡回中の兵士をなたで襲撃、兵士 2 人が負傷。

2017/9/15(金)

英国ロンドン南西部パーソンズグリーン駅で地下鉄車両内に置かれた爆発物が爆発、30 人が負傷。ISIL が犯行声明。

7. クルド労働者党 (PKK) とはなにか: 「クルド人」と PKK

PKK : 1974 年、アンカラでマルクスレーニン主義学生運動として発足、1984 年ごろよりテロ活動を活発化。1990 年代後半からクルド民族ナショナリスト分離運動としての性格を強化。1998 年にはシリアに分派組織を組成。党首アブドラ・オジャランは 1999 年に逮捕され、現在も収監中。組織構成人員は約 5000 人といわれる。EU, NATO、国連、その他米国、カナダ、オーストラリア等においてテロリスト組織と認定されている。

イラク北部 Quandil 山系に多くのキャンプを持ち、戦闘員の訓練、トルコへの攻撃の拠点となっている。PKK の資金源の一つとして欧州における活動があり、欧州諸国において 5000 件を超える違法活動が公判の対象となっている。また薬物、麻薬の密輸、誘拐身代金等が資金源となっている。

クルド人はトルコ、シリア、イラク、イラン等に居住し人口は 3 千万人程度といわれる。トルコでは民族区分を行っていない為、正確な人数は不明、1 千 5 百万人程度ともいわれる。都市としてはイスタンブールが最大の居住地と言われ、事業家、政治家も多く、過去の大統領や、現政権でもクルド系の人物が活躍している。PKK はテロリスト組織であり、クルド人を代表しているわけではない。

共和国建国以来トルコは国内に少数民族のアイデンティティーを認めていなかったが、現政権になり、2008 年にイラククルド自治政府を認知して国交を開始、2009 年には国営テレビ局がクルド語放送を開始、また 2 回に亘り PKK との和平交渉を進め、停戦合意などを実現してきたが、2015 年 7 月に PKK が停戦合意を破棄し、現在に至る。

TAK : PKK から派生したテロ組織、PKK の統制の範囲外

KRG : イラクにおけるクルド自治政府

PYD/YPG : シリアにおける PKK の派生組織名、2003 年創設

KCK/PJAK : イランにおける PKK の派生組織名

Tawgari Azadi : イラクにおける PKK の派生組織名

8. ISIS (イスラム国)

ISIS、ISIL、IS、DEASH はすべて同じ組織、時期により名称を変えている。

アルカーイダの派生組織としてイラクにて創設され、イラク国内ではモスル市を制圧、拠点とし、シリア内戦を機にシリアに浸透、ラッカを中心として多くの都市を拠点とした。今年に入り、反 IS 有志連合の攻勢により、モスル、ラッカを失い組織としての勢力は急速に弱まっている。

トルコは当初より有志連合のメンバーであり、有志連合軍にトルコ国内の空軍基地を提供、有志連合の活動のため常時 60 機の航空機、1200 名の部隊を提供している。トルコ自身も空爆、砲撃などにより直接の攻撃を IS に対して行っている。2017 年 1 月以降だけで 487 箇所の空爆を実施している。

戦闘員の移動を阻止するため、シリア内戦勃発時より 37000 人の入国禁止リストを維持、3000 人の外国人の送還を行っている。

トルコは Counter ISIL Coalition Working Group on Foreign Terrorist Fighters (WGFTF) の共同議長国として IS 戦闘員の移動阻止のための国際協調、国連安保理決議に基づく IS 資金源の阻止プラン、米国との協調による反 IS 教宣プログラム等を実施している。

トルコとシリアの国境線は 911 キロメートル、トルコとイラクの国境線は 331 キロメートルに及び、この国境線の管理強化を 2012 年より開始。石油製品の密輸は 2014 年には 79 百万リットルを摘発、2015 年には、これが 1.2 百万リットルに減少、シリアとの国境で密輸のための 300 キロに及ぶ違法パイプラインを破壊。

現在は、シリアとの国境線は 2 か所のみでゲートが運営されており、車両の通過は禁止、国境線は空軍と偵察が強化され、無人偵察機が導入されている。また新たに 192 キロメートルにわたる壁を建設中、376 キロにわたる塹壕、153 キロにわたる有刺鉄線を敷設、照明塔、土塁等の新設により大幅に強化された。

9. 政府によるテロ対策

- ・ 徹底した国境管理
- ・ 空港における警備の強化、乗客の指紋確認、荷物検査の強化
- ・ 地下鉄駅、公共施設への x 線装置導入
- ・ 観光地での治安体制の強化等

ORGANIZATIONAL CHART of TURKISH NATIONAL POLICE

